

(有) ゼムケンサービス（建設業）：中小建設業の情報管理の効率化やデータ管理の一元化に関する検討

相談パターン：①デジタル化の可能性検討

参加者

企業 Zm'ken	社名	(有) ゼムケンサービス
	業種	特定建設業・一級建築士事務所
	事業概要	建築の設計、施工
	所在地 (都道府県)	福岡県北九州市
参加した 受講生 の概要 	チーム名	きらめきDX隊
	チーム人数	6名
	スキル・PR	生成AI・AIの活用/生産管理・品質管理/クラウドを活用したITの経験/IoT見える化/トヨタ式のカイゼン
	進める中で 工夫したこと	ゼムケンサービス様の立場に 立って「とことん」考えること。

実施概要

当業界で
議事録は非常に重要！

課題内容

顧客との議事録作成、社内ナレッジ共有に課題

- ・ 議事録作成に時間がかかり、本来業務を圧迫。
- ・ 特に新人は専門用語の理解不足で打ち合わせの理解に苦労。
- ・ お客様とのコミュニケーションにおける小さな齟齬。

実施した検討内容

会議の音声からの書き起こし、情報抽出の実現性を検討

- ・ 生成AIを用いて会議の動画・音声を書き起こし、検索可能なデータ化。
- ・ 書き起こしたデータから生成AIで情報抽出、必要情報検索。
- ・ 上記のパイプラインのプロトタイプを構築。
- ・ 機密情報の安全性の確保。

検討の成果

生成AIを活用した議事録自動作成、ナレッジ蓄積・抽出方法の提案

- ・ 実現方法の案を手法やコスト別に複数提案。
- ・ 将来のサービス化を含めたロードマップを作成。
- ・ 日々の議論を通じ、企業・チームともに多くのチャレンジ、マナビを経験。

(有) ゼムケンサービス (建設業) : 中小建設業の情報管理の効率化やデータ管理の一元化に関する検討

相談パターン：①デジタル化の可能性検討

実施内容の詳細

困りごとのヒアリングから課題解決方向の模索

- ・ 議事録で困っている背景や影響について深堀り、問題の特定と真因の探索。
- ・ 特定した問題と真因から課題解決の方向性を模索。

プロトタイプを体験していただきながら解決策の提案

- ・ 会議等の音声データからの情報抽出を以下の2ステップに分けて体験していただきながら、ニーズの微修正。
 - ① 音声からの書き起こし
 - ② 書き起こしからの情報抽出

実現方法の提案と簡易実装

作成したプロトタイプ

- ① PC上でプログラム実行
- ② ノーコードツールで自動化
- ③ クラウドを用いて自動化

導入ロードマップの作成と最終報告

- ・ ワークライフバランスとワークシェアリングを経営戦略とするゼムケンサービス様が目指す未来に寄り添った導入案を提示

成果

真因の深掘りと本取り組みの方向性の合意

- ・ 困りごとのヒアリング：顧客の業種の幅が広く専門用語が多いため、経験が議事録作成に影響。
- ・ 問題の特定：会議から情報が保存・蓄積できていないことが問題。
- ・ 課題解決の方向性：会議音声データから情報抽出をスコープとして設定。

解決策の提案とプロトタイプを使った感想のフィードバック

- ・ 建築解説動画を用いて、音声からの書き起こしと情報抽出をデモンストレーション。
- ・ 様々な解決案の中からゼムケンサービス様がいやすいものを選択。
- ・ 最終的にはゼムケンサービス様の実際の会議音声で実施し、実運用における課題と解決案を提示。

3種の簡易実装を体感していただきフィードバック



①プログラム



②ノーコード



③クラウド実装

フィードバックを活かした導入計画提案、簡易見積もり作成。最終報告

ノーコード試用

自社内向け
クラウド活用

AI + AR
マネジメント
システム